令和６年６月三田市議会定例会(第376回)一般質問発言通告一覧

(第４日・６月１１日　個人質問)

９番　幸田　安司　＜一問一答＞

1　三田市の歴史、文化、ルーツを大切に継承することについて

(1) 忠魂堂の維持管理について。

(2) 明治時代に、三田の鈴木清、澤茂吉が北海道浦河町への開拓に深く関わったことにより、三田市と浦河町との友好都市交流を進めてはどうか。

2　三田のにぎわいの拠点や、市街地商店街の活性化について

(1) 市内の商店街が衰退し、シャッター通りにならないように、市内を回遊できる魅力あるまちづくりを推進することが重要と考えるが、市の取り組みと課題について伺う。

(2) 三田駅前Ｃブロック地区第一種市街地再開発事業の進捗を伺う。

(3) 三田駅前Ｃブロック地区第一種市街地再開発事業の地区内に市が設置する650㎡の公共公益施設の導入について伺う。

１０番　肥後　淳三　＜一問一答＞

1　カスタマーズハラスメントの対策について

(1) カスタマーズハラスメントに対する実態把握の有無について。

(2) カスタマーズハラスメント防止への対策と対応について。

2　三田市避難所運営マニュアルの見直しについて

(1) 指定避難所や校内に設置している防災倉庫の鍵は、発災時に職員が持参することになっていますが、これを地域の防災組織に任せるマニュアルの見直しができないでしょうか。

3　地域コミュニティと自主防災組織結成のあり方について

(1) 地域コミュニティの脆弱性を補う自主防災組織結成のあり方について。

4　女性活躍リスキリングに対する取組みについて

(1) リスキリングについての市の考えや今後の取組みについて。

5　公民連携の推進の課題について

(1) 縦割りの弊害を取り除く取り組みについて。

6　農業政策について

(1) 市の食料自給率を踏まえた農業政策の課題について。

(2) 半農半Ｘの取組み状況と課題について。

８番　小杉　崇浩　＜一問一答＞

1　三田版フードバレー構想について

(1) 「食」と「農」を中心としたまちづくりについて。

(2) 地産地消の更なる推進について。

(3) 三田版フードバレー構想について。

2　子ども・若者施策について

(1) 子ども・若者が抱える様々な生きづらさや困難について。

(2) 若い世代の社会参加意識と挑戦しやすい環境について。

(3) 子ども・若者条例を制定することについて 。

3　障害福祉施策について

(1) 三田市障害者共生条例及び共生社会推進プログラムについて。

(2) 三田市避難行動要支援者支援制度について。

(3) 障害のあるなしに関わらず参加できるスポーツの普及について。

１２番　長尾　明憲　＜一問一答＞

1　市民病院の再編問題について

(1) 市長は就任後わずか 3 か月半で「白紙撤回」の公約を撤回し、前市政の進めてきた統合を進めるとした。その判断について再度問う。

(2) 前市政では市民に十分な情報が提供されていなかったと市民意見交換会などを行ったが、市民に対して十分な情報提供ができたと考えるのか。

(3) 新病院については 400 床～450 床とされているが、市が公表した医療需要推計からも十分な病床数であるとは考えられない。近隣では病床削減により、不応受率が上昇した例もあるだけに、統合によって病床削減を行うべきではないと考えるが市の見解を伺う。

(4) 統合した場合の負担について、物価上昇が続く中、建設工事費の上昇は顕著となっている。病院規模や外構工事など現状では不明な点も多く、今後、新病院のためならと青天井で税金投入することになる懸念もある。いったん立ち止まり、様々な情報精査したうえで、市民に問う必要があるのではないか。

2　フラワータウン再生の取り組みについて

(1) 人口の減少、少子高齢化、住宅や施設の老朽化といった問題が顕著化するフラワータウンにおいて、市は現在、フラワータウン再生ビジョンを策定し、対策を講じようとしているが、フラワータウンの中心的な商業施設の進退に関する話を市民から聞く。フラワータウンの住民は不安を感じているが、市はフラワータウンのまちづくりをどのようにしていこうと考えているのか。